

令和7年2月吉日

大船地区自治町内会会長 様  
及び防災部長 様

鎌倉市大船自治町内会連合会

会長 秦 豊昭

## **第2回大船地区避難所運営委員会合同会議報告**

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

立春も過ぎ、暦の上では春の到来ですが、正に今冬本番と言った寒さが続く毎日です。インフルエンザを含め各種感染症もピークを迎えております。体調管理だけではなく風も強く空気も乾燥していますので火の元には細心の注意を払わなくてはなりません。さて先日(1月31日)、皆様にお集まり頂き第二回目の避難所運営委員会の合同会議を開催致しました。主たる議題は前回の防災に関する問題点と総合防災課からの回答および「大船中学校避難所運営委員会」の再構築についての二点でした。

先ず、前回各自治町内会から出た問題点について総合防災課からはそれぞれ回答がありました。それよりも各自治町内会から出た意見として共通していたのが鎌倉市の防災体制への不安でした。大地震のみならず台風、大火などの災害が発生した時の避難路、避難場所、その場合の住民(市民)はもとより観光客に対する周知、訓練、等々分からないことだらけで不安だけが募りました。自治町内連合会として来期は災害合同会議のようなものを開催するか、7月に開催される予定の「地域ふれあい地域懇談会」にテーマとして上げ鎌倉市としての考え方を改めて聞くことも視野に入れる等、積極的に「災害」を取り上げていくことで一致しました。

「大船中学校避難所運営委員会」の再構築については今ある小学校区の「避難所運営委員会」と重複しない独自の運営委員会をつくり次年度からの各避難所運営委員会がより活動しやすくなるように事前にたたき台として(案)を出しており概ねこの(案)に賛同いただけました。新しい運営委員会は今年の7月頃を目途に発足する予定です。それまでに該当の自治町内会様におきましては運営委員の選出及び調整をお願いしたいと思います。

### **【新大船中学校避難所運営委員会】**

- 1) 各町内から(通学区域を中心とし主に横須賀線より東側)
  - ・大船町内会⇒6名 小袋谷町内会⇒4名 栄町町内会⇒2名 離山町内会⇒2名  
岩瀬町内会⇒4名(大船中学校区) 南ヶ丘町内会⇒1名 つるまい町内会⇒1名  
戸ヶ崎あけぼの1名 20名程度
- 2) 役割:総務班(受付・誘導)⇒10名、情報広報班⇒2名、救護班⇒2名 環境衛生班⇒2名、食料物資班⇒4名 (マニュアルによる)
- 3) 期間(任期):令和7年4月より令和9年3月末までの1期2年。
- 4) 活動:年2回程度(7月、11月)の運営委員会開催。3月(土曜及び日曜)の避難訓練。

以上

## 令和6年度避難訓練開催のお知らせ

大船中学校避難所運営委員会は本年度も下記の通り避難訓練を実施致します。  
今回は鎌倉市に震度5強の地震が発生し、自宅は水や電気も止まり、自治町内会館も使用できない状況で、とりあえず水などの物資がある大船中学校へ避難することを選択したとの想定です。  
中学校通学区の自治町内会の皆様は積極的に参加願います。

### 記

日時：令和7年3月23日(日) 13:00~15:00

場所：大船中学校 大船4-1-25

集合：大船中学校アリーナ棟(体育館)入口

受付：同上

### 【内容】

- ① 受付（自治町内会名・氏名）
- ② 避難所内(本部・避難スペース・トイレ・備蓄倉庫・物資渡し場所)確認
- ③ 備品組立(パーテーション・簡易トイレ)

### 【その他確認事項】

- ① 自宅から避難所(大船中学校)までの所要時間
- ② 外部からの進入路
- ③ 外部トイレ、ゴミ集積場
- ④ 駐車スペース
- ⑤ 車椅子 対応は？

### 避難所運営委員の皆様

- ① 集合 ⇒ 12:30
- ② 出席確認
- ③ ミーティング ⇒ 10分程度
- ④ 役割分担・配置準備
- ⑤ 受付開始

問合せ：大船中学校避難所運営委員会

ブロック長 秦 豊昭  
携帯 090-5807-6355

以上